

## 福島信用金庫と伊達信用金庫の 「伊達の郷」友好協力協定の締結について

福島信用金庫（福島県福島市、理事長：樋口郁雄）と伊達信用金庫（北海道伊達市、理事長：館崎雄二）は、2023年10月6日（金）北海道伊達市の伊達信用金庫本店にて「伊達の郷」友好協力協定を締結いたしました。

### 1. 背景

福島信用金庫は、伊達家発祥の地である福島県伊達市および伊達郡を営業基盤としています。一方、伊達信用金庫は、仙台藩一門亙理(わたり)領主伊達邦成(くにしげ)が、家臣団と共に北海道に集団移住し開拓された街である北海道伊達市に本店があり、共に仙台藩主伊達家に縁のある地域（伊達の郷）を営業基盤としています。

また、両信用金庫の営業エリアは、少子高齢化や人口減少等により地域経済縮小が懸念される共通の課題を抱えています。

### 2. 協定の目的

仙台藩主伊達家の古の絆でつながる両金庫が連携し、「伊達の郷」の産業振興を支援することにより、両地域の企業の持続的成長と地域経済の活性化を図る。

### 3. 協力事項の主な内容

- (1) ふるさと産品の相互紹介に関すること
- (2) 観光振興および移住定住・交流人口拡大に関すること
- (3) 取引先企業の販路開拓およびビジネスマッチングに関すること
- (4) 災害時の相互協力に関すること
- (5) その他、ふるさとの振興および地域活性化に関すること



## 1. 福島県伊達市および北海道伊達市の概要

## (1) 福島県伊達市

面積	265 km <sup>2</sup>	人口	55,881 人 (2023. 7)
歴史			
1189 年	源頼朝による奥州合戦勃発 同合戦の戦功により常陸伊佐氏が伊達郡を拝領、定住し伊達氏を名乗る。これが仙台藩主伊達氏の始まりとされる。		
2006 年	伊達郡伊達町、梁川町、保原町、霊山町、月舘町が合併して伊達市へ		

## (2) 北海道伊達市

面積	444 km <sup>2</sup>	人口	32,041 人 (2023. 7)
歴史			
1869 年	伊達邦成が明治政府より有珠郡支配を命ぜられ、開拓役所と支配所を設置 伊達邦成は、亘理伊達家 14 代当主。戊辰戦争での敗北に伴い北海道へ移住。 亘理伊達家は、仙台藩主伊達氏の分家。伊達宗家 14 代当主伊達植宗の子、実元を家祖とし、その子の成実が 1603 年に亘理郡亘理城主となったのが始まりとされる。		
1972 年	伊達町から市制を施行し伊達市へ		

## 2. 福島信用金庫および伊達信用金庫概要 (2023. 3)

## (1) 福島信用金庫

本店所在地	福島県福島市		
営業エリア	【福島県】 福島市、伊達市、二本松市、本宮市、伊達郡（桑折町、国見町、川俣町）、安達郡、双葉郡、相馬市、相馬郡 【宮城県】 白石市、伊具郡		
預金	4,512 億円	貸出金	1,967 億円
役職員数	305 名	店舗数	24 店舗

## (2) 伊達信用金庫

本店所在地	北海道伊達市		
営業エリア	【北海道】 伊達市、室蘭市、登別市、虻田郡（洞爺湖町、豊浦町）、有珠郡（壮瞥町）		
預金	1,732 億円	貸出金	553 億円
役職員数	115 名	店舗数	9 店舗 (2023. 9)